

Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2010年1月11日～)

発表日: 2010年1月12日 (火)

～ベース効果あっても増益は増益～

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
1月11日(月)	日本	-					
	欧州	-					
	米国	セントルイス連銀総裁講演 アトランタ連銀総裁講演 10年物価連動債入札	★				
1月12日(火)	日本	M2 (12月) 国際収支 (11月)・経常収支 景気ウォッチャー (12月)・現状判断D I		+3.3% +9,995	+3.2%~+3.6% +7,701~+19,935	+3.3% +13,976	前年比 億円・未季調
	欧州	-					
	米国	貿易収支 (11月) ダラス連銀総裁講演 3年債入札	★ ★★	▲348	▲382~▲312	▲329	億ドル
	日本	-					
	欧州	欧銀工業生産 (11月)		+0.6%	+0.5%~+1.1%	▲0.6%	前月比
1月13日(水)	米国	財政収支 (12月) ページブック フィラデルフィア連銀総裁講演 シカゴ連銀総裁講演 10年債入札	★★ ★★★ ★★★	▲785	▲1,100~+400	▲1,203	億ドル
	日本	機械受注 (11月): 除船電・民需 企業物価指数 (12月)・国内 40年債入札	★★★ ★★★	+0.2% +0.0%	▲1.5%~+6.1% ▲3.5%~+0.3%	▲4.5% +0.1%	前月比 前月比
	欧州	E C B 理事会	★★★	±0%	±0%~±0%	±0%	政策金利変更幅
	米国	輸入物価 (12月) 小売売上高 (12月) 同除自動車 企業在庫 (11月) 30年債入札	 ★★ ★★★ ★ ★★★	 +0.4% +0.3% +0.0%	 0.0%~+0.8% ▲0.1%~+0.7% ▲0.3%~+0.4%	 +1.3% +1.2% +0.2%	 前月比 前月比 前月比
	日本	-					
1月15日(金)	欧州	-					
	米国	消費者物価 (12月) 同コア NY連銀製造業景気指数 (1月) 鉱工業生産 (12月) 設備稼働率 ミシガン大学消費者センチメント (1月速報) リッチモンド連銀総裁講演 SF連銀総裁講演	 ★ ★ ★★ ★★★	+0.2% +0.1% +12.0 +0.5% 71.7% 73.7	+0.1%~+0.3% +0.0%~+0.2% +7.0~+15.0 +0.3%~+1.0% 71.5%~72.1% 71.5~75.0	+0.4% +0.0% +2.6 +0.8% 71.3% 72.5	前月比 前月比 前月比
	日本	-					
	1月16日(土)	-					
	1月17日(日)	-					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、金利は長短とも低下が目立った。これまでの金利上昇は行き過ぎとの見方から、買い戻しが入った。特に、金融政策については、米雇用統計が予想を下回ったことなどあって、早期利上げには否定的な見方が強まったこともあり、金利の低下要因になった。

今週は、米国では週後半に主要月次経済指標の発表が相次ぐ。指標発表が本格化する前に長期債入札が実施されるが、先週発表の雇用統計などを受けて行き過ぎた利上げ期待や景気楽観論はやや後退しており、金利の上昇は抑制される見込み。週半ばにはページブックが発表されるが、こちらも物価などについて安定

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

している様子が示されると予想され、金利上昇を抑制する要因となろう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇。良好な経済指標を受けて世界的な景気回復期待が継続、株価押し上げに繋がった。10～12月期の企業業績が、前年の“ウラ”もあって大幅増益になることが見込まれており、業績が回復基調を辿るとの期待も、株価の押し上げ要因となった。

今週は、10～12月期の企業業績について、米主要企業も徐々に発表されてくる。基本的には個別中心の展開となろう。ただし、全般的には上方修正期待が強く、比較的しっかりとした展開が見込まれる。日本では、ふらつく為替相場の展開も株価の変動要因となるが、現行レンジでは製造業の想定レートよりも円安水準となるため、強いネガティブ要因とはならない見込み。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、ドルが下落。世界的な景気回復期待を背景に、ドルは高金利通貨に対して軟調に推移する一方、最も利上げが遅れると見込まれる円に対しては強含む展開となっていたものの、週末に発表された米雇用統計が市場の事前予想を下回ったことから、早期利上げ期待が後退、ドルは対円でも前週末水準を下回って越週した。なお、日本では菅副首相が新財務相に就任、もう少し円安が望ましいと発言したことにより、通貨政策が若干異なってくるとの思惑が浮上、一時的に円安が進む局面がみられた。

今週は、ページブックなど米金融政策に関する材料が一部明らかとなるが、早期利上げを促すような材料は確認されないだろう。このため、週半ばまではドルは軟調な展開になる公算。後半に控える米経済指標が軒並み良好なものとなれば、週末にかけて高金利通貨高、円安といった傾向が目立ってくる可能性がある。なお、円相場に関しては菅財務相のコメントにも要注意。円安を促す発言に対し、鳩山首相はじめ賛否両論渦巻いており、トーンダウンするようだと円高が進みやすくなる恐れがある。

【商品市場】：図表は7ページ

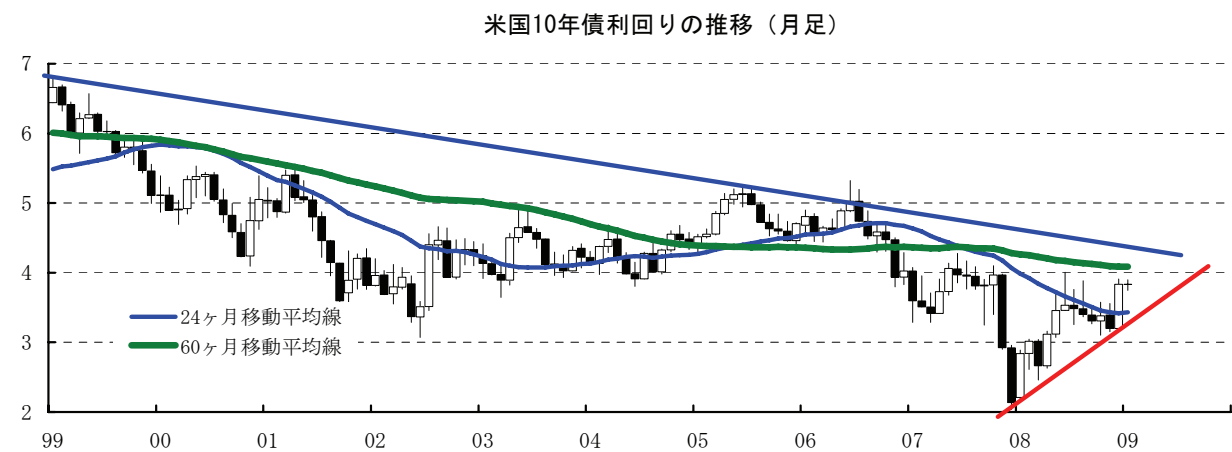
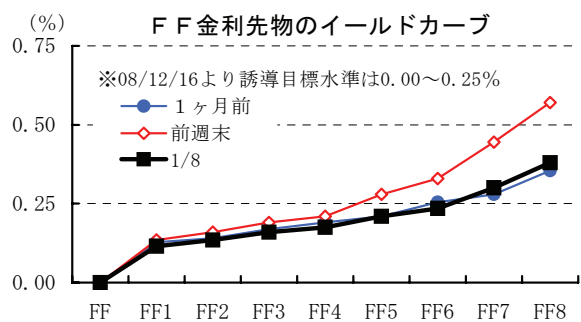
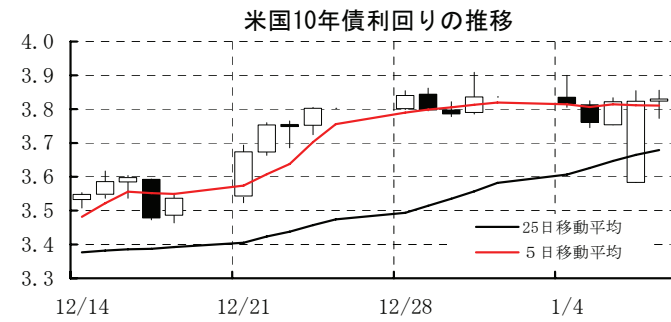
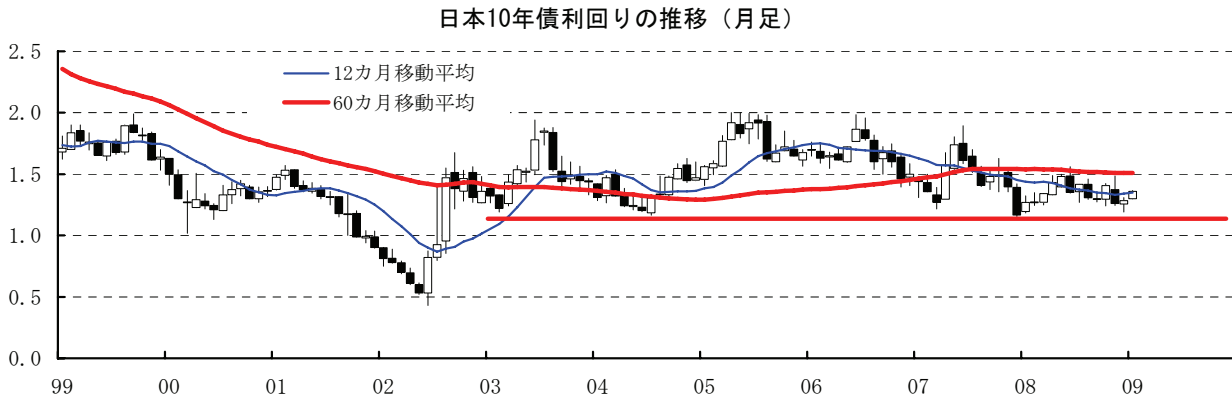
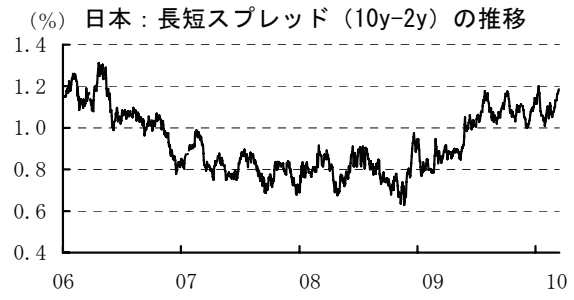
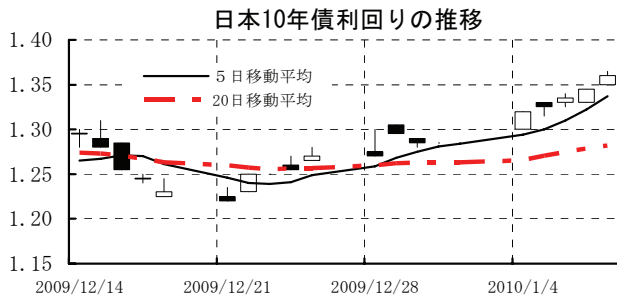
先週は、商品相場は概ね上昇。世界的な景気回復期待の高まりやドル安が背景。北米や英国などで寒波が続いていることから、引き続き原油も高い。

今週は、世界的な景気回復期待を否定するような雰囲気は強まらないと見込まれるうえ、企業業績発表を控え株価など底堅く推移すると見込まれることから、商品市場にも資金が流入しやすい状況が続くと見込まれる。なお、原油は北米を中心とした寒波が弱まってくるようだと、一定の下げ要因になる。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間	
2年	日本	0.175	▲20	▲2	+2	▲4	▲3	▲0	+1	▲3	▲8	+0	▲2
	米国	0.976	+15	+28	▲16	+0	▲14	▲2	▲6	▲23	+47	+17	+17
	イギリス	1.265	▲42	+12	▲5	▲10	▲37	+2	▲3	+32	+14	+20	▲1
	ドイツ	1.244	▲34	+1	▲9	▲10	▲2	+2	+2	▲3	+7	+4	+14
	スイス	0.381	▲53	+3	+6	▲13	+6	+5	+7	▲19	▲0	+0	▲1
	スウェーデン	1.657	+15	n.a.	▲6	▲20	+2	▲14	▲18	▲13	+118	+1	+6
	ポーランド	5.182	▲5	+2	▲4	▲29	+11	+2	▲12	+14	+8	▲2	+6
	カナダ	1.311	+16	+11	▲16	+20	▲14	▲1	+12	▲29	+37	+9	+8
	メキシコ	5.444	▲169	+5	▲4	▲26	+17	+14	▲20	▲11	+29	▲3	+8
	ニュージーランド*	4.217	n.a.	+11	▲7	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	▲29	+25	+2	+3
	オーストラリア	4.501	+161	+5	+10	+25	+30	▲15	+28	▲37	+8	+9	+8
	韓国	4.240	+114	+16	▲12	▲7	+38	+5	+2	▲86	+88	+12	+8
	シンガポール	0.610	▲20	+3	+3	▲12	+1	+9	+2	▲6	+4	▲1	▲2
	タイ	2.111	+10	▲4	+0	▲39	+21	▲1	+8	+3	▲2	▲4	▲1
インド	5.433	+48	▲28	▲20	▲25	+75	▲3	+1	▲40	+13	▲6	▲5	
10年	日本	1.360	+4	+9	+8	+6	▲11	▲1	+11	▲15	+2	+4	+1
	米国	3.830	+139	+45	▲1	▲5	▲8	▲9	+8	▲19	+64	+27	+3
	イギリス	4.063	+84	+37	+5	+11	▲25	+4	+3	▲10	+49	+22	+2
	ドイツ	3.385	+26	+25	▲0	▲9	▲4	▲4	+1	▲7	+23	+18	+7
	スイス	2.005	▲32	+12	+10	▲35	+6	▲4	+3	▲19	+7	+6	+4
	スウェーデン	3.313	+68	+13	+2	▲13	▲2	+1	▲8	▲6	+10	+10	+6
	ポーランド	6.190	+75	▲3	▲7	▲16	+0	+6	▲3	+5	+7	▲0	▲1
	カナダ	3.600	+72	+31	▲1	+10	▲8	▲6	+11	▲20	+39	+18	+2
	メキシコ	7.948	+34	▲4	▲10	▲7	+4	▲23	+11	▲14	+13	+6	+7
	ニュージーランド*	5.780	+106	+8	▲3	▲19	▲8	▲6	+12	▲12	+20	+4	+5
	オーストラリア	5.681	+154	+19	+4	+8	▲19	▲6	+18	▲30	+40	+23	+7
	韓国	5.360	+120	+11	▲3	+14	+13	▲12	+8	▲17	+14	+11	+3
	シンガポール	2.680	+40	+14	+2	▲18	+6	▲2	+10	▲8	+19	+8	+1
	タイ	4.052	+156	▲18	▲13	▲3	▲1	+30	+34	▲6	▲10	▲4	+4
インド	7.672	+152	+11	+8	+14	+28	▲27	+15	+22	+7	▲0	+3	
長短スプレッド	日本	+118.5	+24	+11	+5	+10	▲8	▲1	+10	▲12	+11	+4	+3
	米国	+285.4	+124	+19	+15	▲6	+6	▲7	+13	+4	+17	+9	▲14
	イギリス	+279.8	+126	+25	+10	+21	+12	+2	+5	▲41	+35	+2	+3
	ドイツ	+214.1	+60	+23	+8	+2	▲2	▲6	▲1	▲4	+15	+14	▲7
	スイス	+162.4	+21	+9	+5	▲22	+0	▲9	▲4	+1	+7	+5	+6
	スウェーデン	+165.6	+52	#VALUE!	+8	+7	▲4	+16	+10	+7	▲108	+9	+1
	ポーランド	+100.8	+80	▲5	▲3	+13	▲10	+4	+8	▲9	▲1	+2	▲7
	カナダ	+228.9	+56	+20	+15	▲11	+5	▲5	▲1	+9	+2	+10	▲6
	メキシコ	+250.4	+203	▲9	▲6	+20	▲13	▲37	+31	▲3	▲16	+9	▲1
	ニュージーランド*	+156.3	#VALUE!	▲4	+4	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	+17	▲5	+2	+2
	オーストラリア	+118.0	▲7	+15	▲6	▲16	▲49	+9	▲10	+7	+32	+14	▲1
	韓国	+112.0	+6	▲5	+9	+21	▲25	▲17	+6	+69	▲74	▲1	▲5
	シンガポール	+207.0	+60	+11	▲1	▲6	+5	▲11	+8	▲2	+15	+9	+3
	タイ	+194.1	+146	▲14	▲13	+36	▲22	+32	+26	▲9	▲7	+0	+5
インド	+223.9	+104	+38	+28	+39	▲47	▲25	+14	+61	▲6	+6	+8	

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例: 4週間=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
日本	日経平均	10798.32	+21.7	+6.5	+2.4	+4.0	+1.3	▲3.4	▲1.0	▲6.9	+12.8	+3.5	+0.5
	TOPIX	941.29	+9.3	+5.0	+3.6	+2.2	+1.6	▲5.8	▲7.7	▲6.1	+8.1	+1.8	▲0.1
	日経店頭	1182.96	+7.4	+3.4	+0.5	+1.0	+3.5	▲1.8	▲1.2	▲7.7	+4.8	+1.1	+0.7
米国	NYダウ	10618.19	+21.5	+3.2	+1.8	+8.6	+3.5	+2.3	+0.0	+6.5	+0.8	+1.9	▲0.9
	S P 500	1144.98	+25.9	+4.9	+2.7	+7.4	+3.4	+3.6	▲2.0	+5.7	+1.8	+2.2	▲1.0
	ナスダック	2317.17	+43.3	+6.6	+2.1	+7.8	+1.5	+5.6	▲3.6	+4.9	+5.8	+3.3	▲0.7
	フィナンシャル半導体	367.68	+65.2	+9.1	+2.2	+14.7	+1.5	+6.4	▲8.9	+4.5	+16.1	+4.7	▲0.3
イギリス	FT 100	5534.24	+22.8	+6.0	+2.2	+8.5	+6.5	+4.6	▲1.7	+2.9	+4.3	+4.0	+0.2
ドイツ	DAX	6037.61	+23.7	+6.1	+1.3	+10.9	+2.5	+3.9	▲4.6	+3.9	+5.9	+2.2	▲0.0
欧州	ダウ欧州50	2629.34	+21.1	+6.3	+2.0	+9.2	+4.8	+2.2	▲1.8	+1.0	+6.0	+2.8	+0.2
スウェーデン	ストックホルムOMX	973.44	+39.9	+2.1	+2.3	+10.8	+2.6	▲0.9	+5.3	▲0.9	+1.7	+2.7	▲1.0
ポーランド	ワルシャワWIG	40921.93	+45.1	+2.5	+2.3	+15.9	+7.6	▲1.0	+2.3	+3.0	+1.0	+0.7	+0.8
ロシア	RT	1444.61	+128.6	+6.9	+2.0	+3.1	+4.8	+17.6	+7.5	+3.2	+3.8	+3.1	▲0.0
メキシコ	ボルサ	32892.04	+49.8	+3.7	+2.4	+11.0	+4.0	+3.9	▲2.0	+8.1	+3.8	+2.2	▲1.3
ブラジル	ボバスバ	70262.70	+67.3	+3.7	+2.4	+6.4	+3.1	+8.9	+0.0	+8.9	+2.3	+1.2	+1.5
アルゼンチン	メルバル	2352.76	+101.6	+8.3	+1.4	+8.3	+3.6	+16.5	+2.0	+1.5	+8.1	+1.5	+3.2
NZ	ニュージーランド SX50	3310.23	+20.1	+5.5	+2.5	+7.9	+2.7	+2.2	+1.6	▲2.8	+3.3	+1.6	+0.8
オーストラリア	AS 200	4912.10	+33.0	+5.2	+0.9	+7.3	+5.5	+5.9	▲2.1	+1.3	+3.6	+3.0	+1.7
香港	ハンセン	22296.75	+54.7	+1.1	+1.9	+11.9	▲4.1	+6.2	+3.8	+0.3	+0.2	+1.6	+1.7
韓国	総合	1695.26	+40.6	+4.1	+0.7	+12.0	+2.2	+5.1	▲5.5	▲1.6	+8.2	+2.1	+0.0
台湾	加権	8280.90	+82.6	+6.6	+1.1	+10.0	▲3.6	+10.0	▲2.3	+3.3	+8.0	+2.8	+2.7
シンガポール	ST	2922.76	+59.9	+4.2	+0.9	+14.0	▲2.5	+3.1	▲0.8	+3.1	+6.1	+1.3	+2.1
タイ	SET	738.96	+58.9	+5.7	+0.6	+4.4	+4.7	+9.8	▲4.4	+0.6	+6.6	+2.1	+0.6
インド	ムンバイSENSEX30	17540.29	+83.0	+1.8	+0.4	+8.1	▲0.0	+9.3	▲7.2	+6.5	+3.2	+3.8	+0.6
中国	上海総合	3196.00	+70.2	▲3.1	▲2.5	+15.3	▲21.8	+4.2	+7.8	+6.7	+2.6	+0.9	+4.3
サウジアラビア	サウジ証券株価	6260.90	+17.6	+2.6	+2.3	+3.4	▲2.2	+11.7	+1.9	▲1.3	▲3.7	+0.4	▲2.0
クウェート	クウェート総合	7011.6	▲4.9	+3.6	+0.1	▲5.0	+3.1	▲1.2	▲6.0	▲5.6	+1.0	▲0.7	▲2.0
UAE	ドバイ金融市場	1837.14	+6.3	+12.2	+1.9	+1.9	+5.3	+14.5	+0.3	▲11.7	▲7.0	▲3.9	+2.5

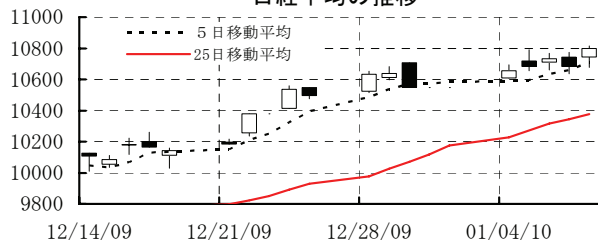
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

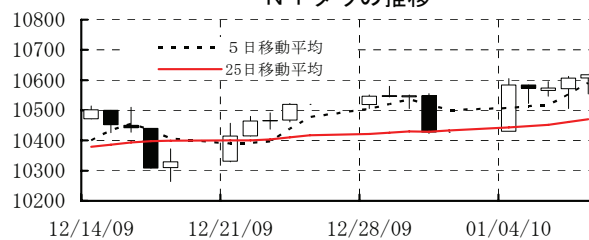
直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、大斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

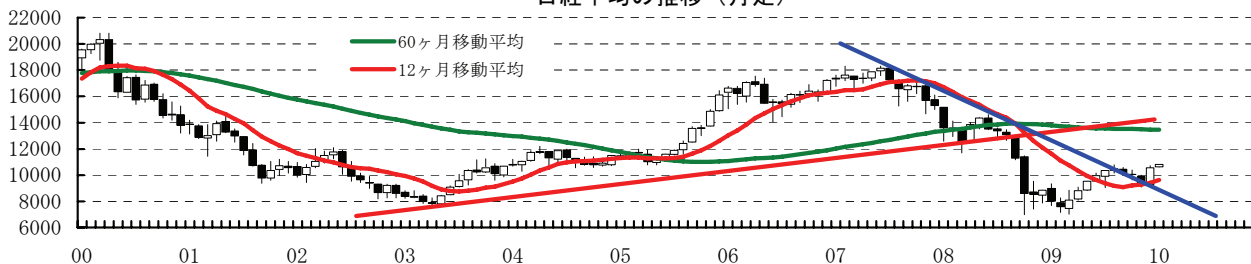
日経平均の推移



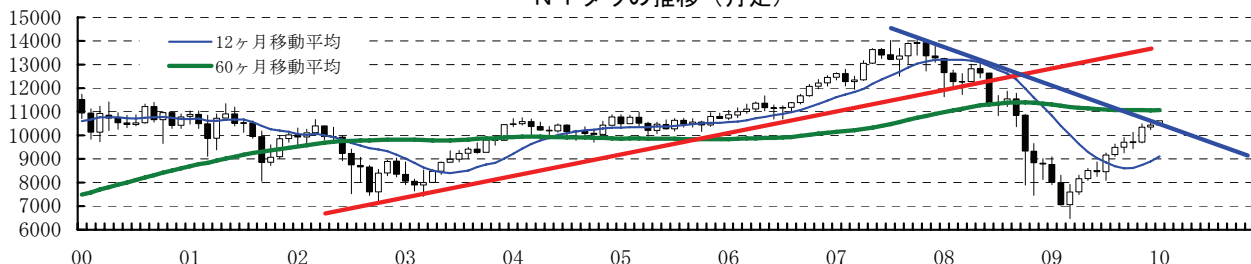
NYダウの推移



日経平均の推移(月足)



NYダウの推移(月足)

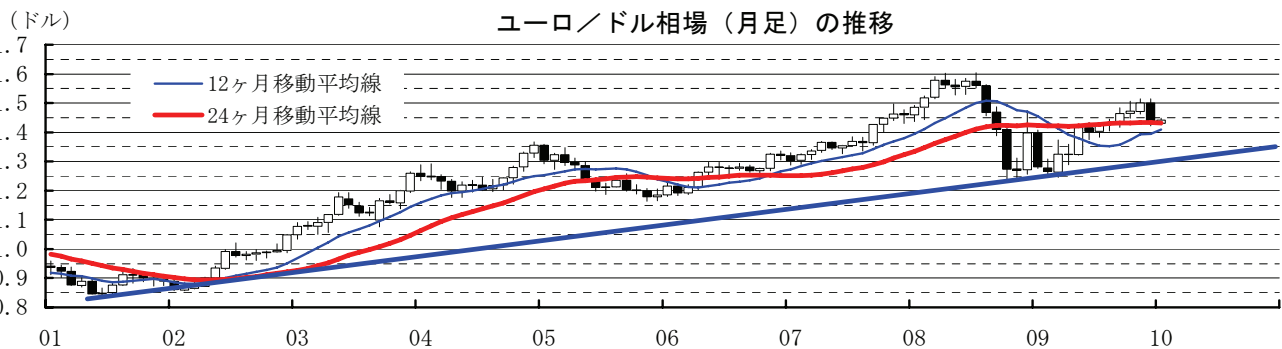
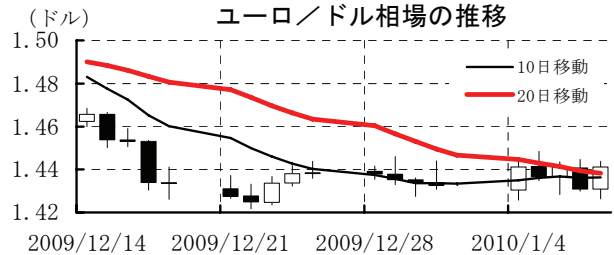
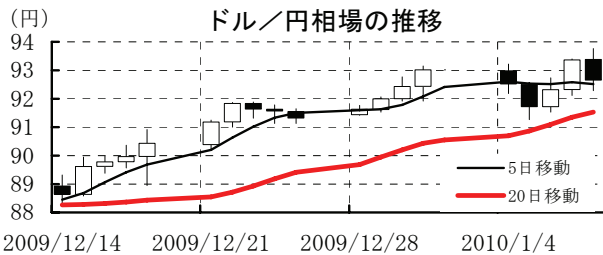


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間	2週間
日本円	92.65	▲1.6	▲4.7	+0.4	+1.7	+1.7	+3.7	▲0.5	+4.1	▲7.6	▲1.0	▲1.9
ユーロ	1.4411	+5.2	▲2.0	+0.6	+1.6	+0.5	+2.1	+0.5	+1.9	▲4.5	+0.3	▲0.4
イギリスポンド	1.6025	+5.3	▲1.6	▲0.9	+1.6	▲2.6	▲1.9	+2.9	▲0.0	▲1.6	▲1.2	+1.3
スイスフラン	1.0239	+6.3	+0.3	+1.1	+1.6	+0.9	+2.2	+0.9	+2.1	▲3.0	+0.7	+0.0
スウェーデンクローナ	7.0752	+9.0	+0.9	+1.1	+6.6	+1.0	+2.2	▲1.9	+1.7	▲2.5	▲0.1	+1.6
ポーランドズロチ	2.8208	+4.3	▲0.5	+1.5	+8.2	+1.7	▲0.5	▲0.5	+3.9	▲3.2	▲4.1	▲1.8
ロシアルーブル	29.775	+2.2	+2.7	+0.9	▲0.7	▲1.5	+5.7	+2.9	▲0.3	▲2.8	+3.0	▲1.2
カナダドル	1.0299	+12.7	+3.2	+2.2	+7.3	▲1.5	+2.2	▲1.4	+2.6	+0.3	+1.6	▲0.3
メキシコペソ	12.700	+7.1	+1.8	+3.0	▲0.1	▲1.3	▲1.0	+2.3	+2.0	▲1.2	▲3.6	+1.6
ブラジルリアル	1.727	+24.7	+2.0	+1.0	+4.5	▲0.9	+6.1	+0.2	+0.4	+0.7	+1.3	+1.0
アルゼンチンペソ	3.801	▲10.2	+0.1	▲0.1	▲1.1	▲0.5	+0.3	+0.6	+0.3	+0.2	+0.0	▲0.0
NZドル	0.736	+23.5	+4.2	+1.9	+2.5	+3.6	+5.5	▲0.7	▲0.3	+0.9	▲0.8	+2.4
オーストラリアドル	0.9247	+29.9	+2.3	+3.0	+3.6	+1.0	+4.6	+1.9	+1.8	▲2.0	▲0.8	+1.6
韓国ウォン	1123.90	+14.9	+3.4	+2.9	+4.0	▲2.2	+5.9	▲0.6	+1.7	+0.4	+0.4	+1.4
台湾ドル	31.873	+3.8	+1.1	+0.4	+0.0	▲0.3	+2.3	▲1.1	+1.1	+0.6	+0.4	+0.8
シンガポールドル	1.3947	+5.6	▲0.0	+0.7	+0.6	▲0.1	+2.2	+0.6	+1.2	▲1.5	▲0.3	+0.2
タイバツ	33.08	+5.0	+0.3	+1.0	+0.0	+0.1	+2.5	▲1.0	+0.7	▲0.6	▲0.6	▲0.2
インドネシアルピア	9216	+16.3	+3.0	+2.8	+3.2	▲1.6	+4.1	+1.2	+0.9	▲0.1	+0.4	+0.0
インドルピー	45.77	+6.2	+2.0	+1.6	▲0.3	▲1.6	+1.5	+2.4	+0.9	+0.0	+0.2	+0.3
中国人民幣	6.828	+0.1	+0.00	▲0.01	▲0.02	+0.02	+0.06	▲0.02	+0.01	+0.00	+0.01	+0.00

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。

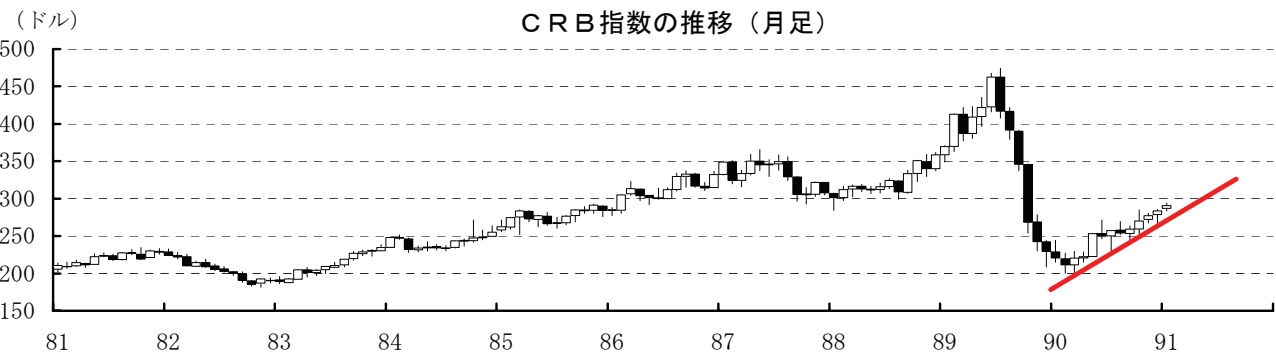
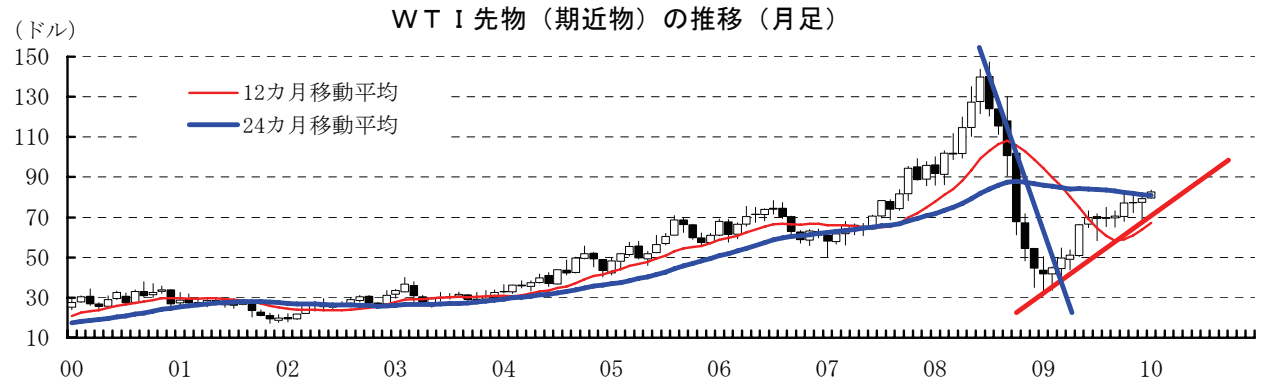
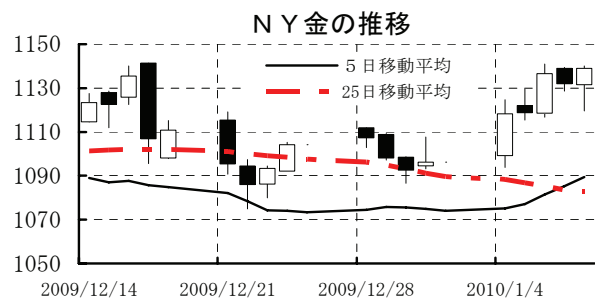
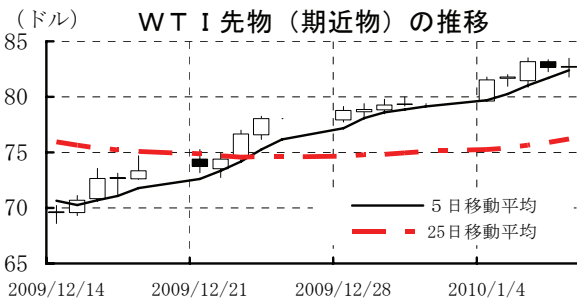


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	82.75	+98.4	+13.9	+4.3	▲0.6	+0.7	+0.9	+9.0	+0.4	+2.7	+6.4	+1.7
北海ブレント	81.37	+82.2	+7.9	+4.4	+3.5	▲3.4	▲0.2	+8.9	+4.5	▲0.8	+3.5	+2.1
ドバイ	79.99	+70.4	+3.1	+2.2	▲6.5	+3.2	▲5.2	+17.8	▲0.2	+1.2	+2.2	+4.4
OPECバスケット	80.12	+90.2	+7.1	+3.9	▲1.8	+2.6	▲6.8	+15.3	+0.9	+1.2	+3.4	+3.9
金 (NY)	1138.9	+33.3	▲0.3	+3.9	+2.8	▲0.2	+5.9	+3.2	+13.5	▲7.2	▲0.6	▲0.7
銅 (LDN)	7,461	+133.5	+7.0	+1.2	+15.1	+13.2	▲4.9	+5.2	+6.9	+6.4	+3.3	+4.3
アルミ (LDN)	2,284	+46.9	+5.6	+2.4	+16.0	+0.5	▲0.5	+1.0	+7.9	+8.4	+0.8	▲1.1
鉛 (LDN)	2,532	+120.4	+10.6	+4.1	+11.2	+12.1	+8.4	+0.9	+1.7	+3.7	+1.3	+3.5
亜鉛 (LDN)	2,521	+104.1	+8.3	▲1.5	+13.0	+7.5	+4.7	+9.7	+7.5	+10.2	+3.7	+2.6
ニッケル (LDN)	17,900	+55.0	+10.8	▲3.4	+16.7	+6.0	▲6.0	+2.0	▲10.1	+13.0	+9.0	▲0.7
スズ (LDN)	17,340	+52.1	+14.5	+2.3	▲4.6	+4.1	+6.0	▲1.3	+3.4	+11.5	+2.0	+4.6
銀 (NY、現物)	18.48	+66.2	+5.1	+9.5	+2.3	+7.0	+11.7	▲2.0	+13.3	▲8.7	+1.3	▲3.5
プラチナ (NY、現物)	1,579	+59.0	+11.8	+7.7	+3.0	+2.1	+4.8	+2.1	+9.7	+0.8	+2.4	+0.2
小麦 (シカゴ)	568.50	▲7.2	+9.5	+5.0	+3.3	▲10.8	▲2.9	+8.0	+14.8	▲4.6	▲0.7	+3.2
大豆 (シカゴ)	306.80	+2.6	▲3.7	▲2.3	▲12.4	+6.0	▲24.5	+2.9	+10.0	▲3.9	▲1.3	+4.1
コーン (シカゴ)	423.00	+4.0	+14.5	+2.1	▲2.4	▲3.9	+5.4	+6.4	+10.0	+2.9	+2.7	+1.5
CRB	290.77	+27.1	+6.9	+2.6	+3.0	▲1.5	+2.3	+4.2	+2.6	+2.2	+1.7	+0.9
JOC	114.20	+62.8	+7.1	+4.6	+5.8	+5.2	▲0.5	+4.6	+3.5	+8.2	▲0.2	+1.3
日経商品指数 (17種)	130.56	+13.9	+3.9	+3.1	+1.4	+9.8	▲8.2	+4.8	▲1.4	+2.9	+1.4	+0.1
日経商品指数 (国際)	176.50	+61.0	+5.6	+5.4	+3.0	+3.0	▲3.2	+9.4	+6.0	▲0.6	+0.9	+0.0

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。
 直近値以外の単位は%。
 OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。